

第 96 号

# 育成会 会報

平成28年度版

発行所

一般社団法人  
広島県手をつなぐ育成会

広島市西区打越町17-27  
育成会総合福祉センター内  
TEL (082)537-1773  
FAX (082)537-1778  
編集責任 副島宏克

## 平成28年度を迎えて

一般社団法人 広島県手をつなぐ育成会

会長 副島 宏克

この度の、熊本・大分両県に於いて被災された皆様に心からのお見舞いを申し上げます。

昨年十月四日に第四十一回広島県知的障害者福祉大会を広島会場で行いました。広島市が被災七十周年の節目を迎えた年でもあり、平和な社会の実現と共生社会の実現に向け話し合いができた大会となりました。参加された方々に対して心から厚くお礼申し上げます。

今年度の大会予定ですが、全国大会は、七月二日(土)三日(日)に神奈川県で、中国・四国大会は、九月二十四日(土)二十五日(日)に山口県萩市で開催されます。また、広島県知的障害者福祉大会は、十月九日(日)に

庄原市で開催されます。皆様方のご支援と積極的なご参加を、よろしく願っています。

さて、今回発生した熊本地震の義援金のことですが、五月三十一日現在で九三二、九九二円が集まりました。有難うございました。今後、人的支援も取り組む必要があると思います。その時は、事業所と協力して考えますが、皆様方にもご支援、ご協力をお願いしたいと思います。よろしく願っています。

次に、育成会を取り巻く状況ですが、樂觀できるものではありません。

1. 地域生活支援拠点の動きです。歳を重ね、障害が重くなると、加えて親もいなくなると

後の生活の場ですがやっとなりの姿が見えてきました。広島県では二十三市町に一か所ずつ作るという計画書が出されています。しかし、この取り組みは、それぞれの地域で、利用者(育成会)と事業所が連携して立ち上げに手を挙げ、市町の行政を中心に協議会をつくって協議することがその第一歩です。そのことを理解して取り組む必要があります。

2. 広島県障害者スポーツ協会が設立されました。知的障害のある人のライフワーク(生活)の中にスポーツをどのように位置づけていくか。「スポーツレクリエーション」という面と「アスリート」という面から考え、すべての方の生活の充実と社会参加へつなげていきたいと思っております。皆様方のご意見も聞かせてください。

3. 障害者差別解消法が、いよいよ四月一日に施行されました。広島県でも、県職員、県教育委員会、県警察などがどう対応していくか、その対応要領(マニュアル)を作成しております。

育成会として、この法律が「絵に描いた餅」に終わらないために何をすればよいか、真剣に考え実行していかないと

ればなりません。それには、この法律の内容を理解することと、特に、「合理的配慮の在り方」を理解することが重要です。

4. 障害のある人の福祉も先の見通しが立ちにくい状況です。国は「社会福祉法等の一部を改正する法律」や「社会福祉法人の改革」などの法律を公布しました。その中には、地域貢献事業を義務的に行うことや、自助、共助の取り組みを優先的に行うことを明記しております。現在の福祉事業も安定した経営見通しとは言えず、ますます、創意工夫と努力が必要であると思っております。その時、行政とは密に連携して協働作業で取り組むことを忘れてはなりません。

こういう内容が、我々育成会を取り巻く現状です。あまりよい状況ではありませんが、これからも知的障害のある方が地域で安心してあたりまえに暮らしていけるようになるためには、私たち自身が元気でいることと、何をどう取り組んでいけばよいのか、真剣に考え一致団結して実際に行動を起こさなければならぬと言います。これからも、会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

# 一般社団法人広島県手をつなぐ育成会 平成二十八年度事業実施計画

「すべての県民(国民)が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現する。」(障害者基本法)ための社会啓発・研修事業

## I 社会啓発・研修事業

### 1. 社会啓発事業

○県および各地域育成会の行政と連携して、障害に対する認識や障害者に対する理解の促進と定着を図る事業

#### (1) 権利擁護事業

総合支援法三年後の見直し、差別解消法等を含め障害者の権利擁護を啓発する。

(2) 会報・リーフレット等による情報発信

機関紙「手をつなぐ」の購入促進に努め、年三回「会報」を発行して情報提供を積極的に行う。

#### (3) ホームページの公開

内容を充実させて、事業活動の透明化およびきめ細かい情報提供を積極的に行う。

#### (4) あいさぽート運動等を活用した、あび隊による啓発活動

学校、一般の団体、行政、福祉関係者などを対象に、知的障害者の困難さを疑似体験するプログラムを通して、障害者理解の推進を図る。

### 2. 研修・調査事業

○障害のある人や擁護者の願

い・意見及び諸制度・活動組織の現状等の調査と、その結果に基づく効果的な啓発資料作成や研修活動を行う事業

#### (1) 研修(各種大会)

○県民及び各支部における障害のある人並びに家族のステツプアップを図る事業

#### (2) その他講演会・セミナー

障害者福祉全般にわたる講演会やセミナーを実施する。

#### (3) 知的障害の特性とスポーツ支援

① 第四十二回広島県知的障害者福祉大会・第十五回はつらつ大会(本人大会)

(備北圏域(庄原会場)を充実するために、現地実行委員会との連携を図る。

#### ② 全国大会(神奈川県横浜市)・中国・四国大会(山口県萩市)への積極的な参加や呼びかけを行う。

## II 社会参加事業

知的障害のある人の社会参加を支援する事業

### 1. 社会参加推進事業

○知的障害のある人が自立した生活を送る力を培うため、仲間とともに様々な研修や体験をする機会と場を提供し、そ

の支援をする。

(1) 本人活動支援  
はつらつ友の会の活動を中心に、県内の本人活動支援グループを支援する。また、本人活動支援委員会を設置し、地域における支援者を育成する。

#### ① 備北圏域大会(庄原会場)

はつらつ大会の開催を通して、地域の本人活動の活性化を行う。

#### ② 中国・四国大会(本人大会)

(山口県)をバックアップする。

#### (2) スポーツ大会の開催、協力

県大会をはじめ、中国・四国大会、全スポ等の各種大会に協力し積極的な参加を呼びかける。

#### (3) 広島県障害者スポーツ協会との連携

・ボウリンピックの開催(東広島市)(全国障害者スポーツ大会の派遣事業)

### 2. 地域生活支援事業

○自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、知的障害のある人や保護者に相談支援等を行うとともに障害の有無に関係なく安心して暮らすことのできる地域社会の実現を目指す事業

#### (1) 広島県知的相談員研修会

広島県知的障害者相談員および各市町障害福祉担当者に向けて、虐待防止や新たな障害者相談の在り方についての研修会を実施する。

#### (2) 子育て支援(サポートファイ

ル、障害認識プログラム)

子育て支援や障害者理解の推進を図り、本人の育児・育成の管理記録帳(サポートファイル)の普及・定着・利活用を促進する。要請があれば、講師派遣を行う。

#### (3) 就労支援事業運営委員会

各福祉圏域の就業・生活支援の機能強化を図る。

#### ① 広島県知的相談員研修会

を二回(三次・庄原方面、広島市近辺方面)開き、知的障害者相談員のレベルアップを図る。

#### ② 保護者研修会を開き、家庭における障害児(者)の療育・生活援助に役立つ知識・技能の習得を図る。

③ 「第五回きらっと光る人生を考える研究大会」を実施し、障害者福祉の在り方についての提案と社会啓発を図る。

### 3. 心身障害者扶養共済の加入促進

## III 広島県手をつなぐ育成会施設の譲渡及び事業移管の事業

1. 一般社団法人広島県手をつなぐ育成会の所有する施設(育成会総合福祉センター本館五階及び広島市手をつなぐ育成会との共有部分のうち、広島県手をつなぐ育成会の所有部分)を、社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会に譲渡する方向で検討し、すすめる事業

#### 2. 広島県手をつなぐ育成会が

育成会総合福祉センター五階で実施している就労移行支援

事業を、広島市手をつなぐ育成会へ移管する方向で検討し、すすめる事業。

3. 広島県手をつなぐ育成会が広島県（障害者支援課）及び国（広島労働局）から受託している広島就業・生活支援センター事業の課題と解決策を検討し、すすめる事業。

IV 付添看護料共済活動事業

平成二十八年度の重点取組み

- ① 加入の促進および定着を図る。
  - ・ 損害保険会社（AIU）のご協力をいただき、未加入の多い地域への広報活動（ネットワークを通じた訪問等）を実施する。
  - ・ 広報（共済だより）の内容の充実およびホームページの活※リニューアルをした法人のホームページのグローバルメニューに「付添看護料共済」を入れて、加入者の皆様に分かりやすい情報を掲載する。
  - ・ 加入者及び加入支部に対する懇切・丁寧・迅速な対応を徹底する（円滑な事務執行体制の構築）。
- ② 運営委員会の実施（年2回開催予定）
- ③ 全国的障害者互助会連絡協議会と連携し、加盟互助会との情報交換を図る。

V 広島県障害者福祉事業所協議会（旧広島県小規模事業所連絡協議会）

就学の実現とともに育成会運

動の原点である「日中の居場所づくり」に対する親たちの強い想いと深い理念にあらためて立ち返り、障害ある人たちが安心して暮らせる共生社会（地域）づくりの一翼を担える魅力ある事業所をめざす運動を進めます。

特に、利用者の「高齢化」と「重度化」に対応を最重点にして、地域生活支援体制の充実のため「地域福祉経営力」と職員一人ひとりの支援力の向上に取り組みます。

内容

- (1) 共に生活する地域づくりに貢献する活動を進めます。
- (2) 地域福祉経営力の強化、支援力の向上のための研修を開催し、受講を推進します。
- (3) 個々の加盟事業所に対する運営コンサルティングを推進します。
- (4) 組織の強化、拡大のための活動を進めます。

〈課題〉

地域福祉の理念・実践の継続のための情報の提供体制の構築  
 地域福祉事業のリーダー育成（中国ブロックリーダー研修参加の継続）

〈取組の重点〉

個々の事業所の経営力・支援力の向上のための支援  
 加盟事業所の加入促進

平成二十八年度 主に関係する年間行事

(大会、研修、はつらつ友の会、スポーツ等)

4月	28日	(全育連) 第4回権利擁護セミナー(東京都)
4月	29日	県水泳競技大会
5月	1日	①はつらつ友の会代表者会
5月	8日	県陸上大会
5月	14日	中部地区親善球技大会
5月	15日	西部地区親善球技大会
5月	19日	県育成会理事会
5月	22日	東部地区親善球技大会
6月	29日	県育成会総会・会員研修会
6月	26日	県フライングディスク大会
7月	2〜3日	第3回育成会全国大会(神奈川県横浜市)
7月	7日	臨時理事会
7月	10日	②はつらつ友の会代表者会
8月	7日	③はつらつ友の会代表者会
8月	11日	東部地区親善スポーツ大会
9月	4日	④はつらつ友の会代表者会
9月	11日	東部地区親善スポーツ大会
9月	24〜25日	第5回育成会中国・四国大会、すまいる大会(萩)
10月	9日	第42回広島県福祉大会、第15回はつらつ友の会大会(庄原市)
10月	22〜24日	第16回全国障害者スポーツ大会(岩手県)
10月	28日	広島県知的障害者相談員研修会(三次)
11月	8日	(全育連) 第5回権利擁護セミナー(富山県)
11月	13日	⑤はつらつ友の会代表者会
12月	3日	ボウリンピックインひがしひろしま(賀茂ボール)
12月	10日	第5回きらっと光る人生を考える研究大会
1月	20日	広島県知的障害者相談員研修会(広島市)
2月	19日	本人相談会&交流会(福山市)
2月	26日	県卓球大会
3月	未定	県育成会理事会・総会
3月	26日	⑥はつらつ友の会代表者会

# 平成28年度広島県障害者支援課の主要施策の概要について

広島県健康福祉局障害者支援課

## 1. 基本方針

「広島県障害者プラン」（第3次広島県障害者計画）に基づき、障害者の自立及び社会参加の支援等のための施策を総合的かつ計画的に実施するとともに、「第4期広島県障害福祉計画」に基づき、障害福祉サービス等の提供体制の整備に努めます。

## 2. 主要施策

### (1) 障害に対する理解の促進

「あいサポートプロジェクト」の実施、障害者差別解消法施行への対応など



### (2) 地域生活の支援体制の構築

障害福祉や医療サービスの充実、サービス提供基盤の整備、発達障害支援など

### (3) 障害者の雇用・就労の促進

障害者の経済的自立支援、障害者就業・生活支援センターの運営、優先調達の推進など

### (4) 障害者の社会参加の推進

広島県聴覚障害者センターの整備・運営、パラムーブメントの推進など

## 3. 予算額

25,817,903千円（前年度より224,784千円の増）

## 4. 主要事業の概要 ※（ ）内は平成27年度当初予算額

### (1) 広島県聴覚障害者センター整備運営事業 89,566千円（7,314千円）

#### ア 趣旨

聴覚障害者の情報・意思疎通支援の拠点施設として、身体障害者福祉法が定める聴覚障害者情報提供施設である広島県聴覚障害者センターの整備運営を行います。

#### イ 整備計画

(ア) 場所：広島県健康福祉センター2階（広島市南区皆実町一丁目6番29号）

(イ) 時期：平成29年1月（予定）

#### (ウ) 施設概要：

○公の施設として設置し、指定管理者制度を導入します。

○情報提供スペース、交流スペース等を整備することにより、聴覚障害者を含む県民が広く利用できる施設とします。

○手話、要約筆記、触手話、指点字等の様々なコミュニケーション手段について情報を集約・発信するとともに、意思疎通支援者の養成・派遣、相談等を行います。

### (2) パラムーブメント推進事業 36,827千円（3,501千円）

#### ア 趣旨

障害者の健康の保持増進や社会参加を促進するとともに、東京パラリンピックに向けた障害者スポーツの振興や芸術文化活動への支援を行い、パラムーブメントを盛り上げます。

#### イ 事業概要

##### (ア) 障害者スポーツの推進

広島県障害者スポーツ協会における「裾野を広げる」取組から、「競技力の向上」を目指す取組まで、幅広い取組を支援します。

普及啓発・広報、競技団体等支援、選手の育成・強化、協会運営への支援など

##### (イ) 障害者芸術文化の振興

障害者の芸術文化の普及促進を図るため、事業所等における芸術文化活動を支援します。

普及啓発・情報発信、人材育成、創作活動支援など

また、県内2か所で「あいサポートアート展」を開催します。

広島県立美術館、ふくやま美術館

# 全国手をつなぐ育成会連合会の動き

(平成28年度事業計画より一部抜粋)

## I. はじめに

2014年7月に、全国の育成会が結集し全国組織として「全国手をつなぐ育成会連合会」を立ち上げました。丸一年が経ち、ようやくそれぞれの機能をどのように活用したら良いのかが少しずつ見えてきました。

新年度も組織の中核となる事業を5つの分野に分け、その機能を担う5カ所の正会員育成会（幹事育成会）と連携し調整をしながら手さぐりで進めていきます。

近年の障害者に対する虐待事件や障害者基礎年金の不支給問題への要望、具体化される総合支援法3年後の見直し、新年度からいよいよ施行される差別解消法、改正されると成年後見制度に対しても、短期・中長期の対応に分けて考え、政策センターや権利擁護センターを核にして対応します。

2020年のオリンピック・パラリンピックと同時に開催予定がされています。「障害者の文化・芸術の祭典」に向けた活動にも、本人活動支援委員会や国際委員会と連携した対応を行います。

新年度も育成会の本来の活動である障害のある人の権利擁護と政策提言を、運動体として着実に行える体制を築いていきます。

## II. 地域育成会の活性化に向けて

全国各地の育成会の高齢化や会員減少に対する地域育成会の活性化に向けて、各地のニーズに応じたセミナーや研修会、ワークショップなどを提示し、講師の派遣や費用についても、事務所経費や人件費がかかっている分の資金を当てて支援をしていくために活用していきたいと考えています。具体的には、新年度において地域育成会活性化のための研修等に助成する事業を行います。

全国の都道府県・政令指定都市育成会に所属する各区市町村育成会において、主体的な研修等が促進され、区市町村単位の育成会にまで情報が届き、様々な年齢層の会員を得る中で、活力が今ひとつ振るわれない状況を一歩前に押し進め、育成会活動の活性化と継続的発展が図られることを目的として行います。また「手をつなぐ」の購読者も増やし育成会

活動につながる裾野を広げて行きます。



県会報の作成に当たっては、社会福祉法人 広島県共同募金会より助成をいただきました。

# 平成27年度広島県はつらつ友の会 『本人による本人のための相談会&交流会』がありました

平成28年1月31日(日)に広島市西区の育成会総合福祉センターに県内各地から本人97名、支援者25名が集まり、毎年の恒例行事となった『本人による本人のための相談会&交流会』が開催されました。午前中に行われた勉強会では、グループに分かれて自分自身のなやみごとや知りたいこと、やってみようことなどの意見をポストイットを



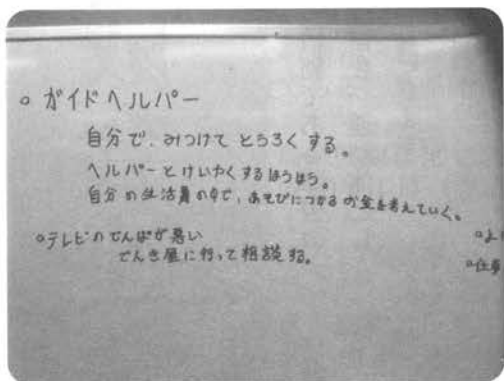
ポストイットに書いてみよう!

つかって出し合いました。そしてグループごとに、話し合っ解決をしてみたい意見をひとつえらんで、どうしたら解決できそうかを考えて発表しました。自分たちで考えて発表をしたことにたいして、広島市基幹相談支援センターの2名の相談員の方から分かりやすく助言をして

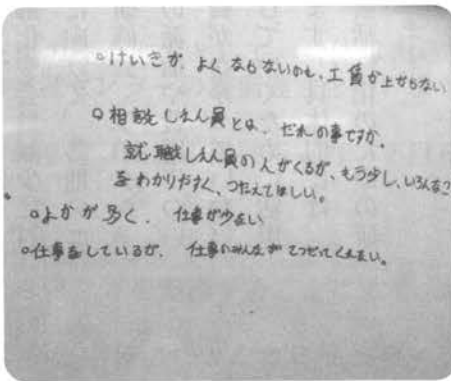


このグループはどんな意見が出たのかな?

いただき、会場の参加者もとても真剣なまなざしで聞いていま



ホワイトボードへの記録も自分たちで行います。



した。食事のことや家族のこと、住まいのことなど生活全般についての意見は約95件、事業所や一般就職先についての意見は約20件、恋愛についての意見が2件出ていました。それから、自分たちの生活に直結する福祉サービスのことについて、スクリーンや資料をもとに相談員の方から丁寧に教えていただきました。

相談会では本人同士なら言える悩みごとを発表し、助言者としての役割の本人が共感しながらゆっくりときいて回答していました。

午後は、新年会しながら豪華なお弁当をいただきながらビンゴゲームをしたり、自己紹介ならぬ他己紹介をして大いに盛り上がりました。午前中にしっかりと勉強をしたぶん、楽しそうな笑顔がはじけ飛んでいたようです。

大切なことは、仲間の悩みや相談に共感をする事、なんと

食事のXニューが かたふる。	新しい仕事を 習う時言葉が わかりにくい。	僕が外出はし ず。そのぶん仕事 あいてのバイト はやいから楽しい が、お給料が少 ないから大変 です。
税金を上げて ほしくない。	生活を頑張るぶん どか、お金の入りが 悪いから 支払いとかATMが ふしむかしい	仕事は一人で やるのを嫌ひ か、お給料が少 ないから大変 です。
一人暮らし かいて。	今頃はおやしいは くらしてしまっ ておやしいは ありません。お ひとり暮らし かいて。	将来のこと 何かあった 時にだれに相談 するか。
お金のやりが かいて。	お金のやりが かいて。	休みの過ごし 方がわからない 自転車に乗る 時の安全な交 渉マナー

かしてあげたいと思っ  
て、解決をしようと実  
際に行くと、気持ちの  
通い合



午後はおなかもいっぱい、楽しさもいっぱい♪

いをとおして仲間の存在の大き  
さを感じることに。これこそが、  
本人活動の原点なのではないか  
と思えた1日でした。  
今年度は平成29年2月19日  
(日)に又村あおいさんをお迎  
えして、福山市で相談会&交流  
会をおこなう予定です。これま  
で参加したことがない人も大歓迎  
です。たくさんの仲間をさそ  
うて参加してみてください。各  
地域育成会を通して、12月頃に  
募集の案内を出す予定です。

## ～熊本地震義援金のご協力をいただいた皆様～

広島県手をつなぐ育成会受付、敬称及び金額は省略  
(第一次受付分 平成28年4月20日～5月31日 順不同)  
第二次受付分は次号に掲載

### 団体

福山浦上寮	広島どんぐり学園通所保護者会	六方学園保護者会
見真学園保護者会	萌え木の里保護者会	因島若葉保護者会
淳昭園保護者会	庄原さくらもみじ学園保護者会	友和の里入所保護者会
八木園	おおの手をつなぐ育成会	広島市皆賀園保護者会
松陽寮保護者会	呉本庄つくし園保護者会	福山六方学園家族会
尾道手をつなぐ育成会	柏の木会保護者会	大日学園家族会
呉本庄作業所保護者会	雇用支援センター保護者会	いつかいちむぎの家保護者会
大竹育成会	竹原市手をつなぐ育成会	社会福祉法人 若葉
尾道さつき作業所保護者会	広島どんぐり作業所保護者会	大崎上島障害児者わかばの会
友和の里通所部保護者会	呉市手をつなぐ育成会	

### 個人

金子 麻由美	杉上 博美	山縣 一光	小池 行博	藤川 タカコ	藤田 綾子
善川 夏美	檜垣 峰子	青木 健治	寺尾 隆典	瀬野 恵子	水戸 静真
岡峰 康彦	国重 峯男	岡村 美帆子	井本 健一	猪 雅巳	小林 幸子
加藤 まり子	宮原 俊也	加藤 寛	原山 さとみ	松岡 春子	鶴原 富夫
小田 五士・竜彦	奥田 正晶	松井 小百合	二宮 美絵	豊原 るみ子	山田 温美
日浦 真吾	迫田 泰範	新田 早代	藤川 真帆	松尾 光将	伊藤 正道

### 全国障害者スポーツ大会知的障害者の選手派遣事業の変更について（お知らせ）

これまで全国障害者スポーツ大会知的障害者の選手選考について、広島県手をつなぐ育成会が派遣事業を受託し、「広島県知的障害者選手団派遣実行委員会」をもって学校や施設等の各団体様へ選手の推薦依頼文書をお送りしておりましたが、ご承知のとおり、平成28年度広島県障害者スポーツ協会が設立されたことに伴い、当該派遣事業の一切の事務を広島県障害者スポーツ協会が執り行うこととなりました。

つきましては、例年実施していましたが各学団体様への選手の推薦依頼は今年度より実施しないことになりましたので、ご了承のほどよろしくお願いたします。

なお、第16回全国障害者スポーツ大会（希望郷いわて大会）についてのお問い合わせは、下記の連絡先までお願いいたします。

#### 記

#### 【第16回全国障害者スポーツ大会（希望郷いわて大会）についてのお問合せ先】

広島県障害者スポーツ協会（事務局）  
〒739-0036 広島県東広島市西条町田口295-3  
広島県立障害者リハビリテーションセンター  
スポーツ交流センター内  
TEL：082-426-3333  
FAX：082-425-6789  
E-mail：Hiroshima-psa@vesta.ocn.ne.jp

### 今年も「あいサポート展」が開催されます！

毎年、たくさんの方が楽しみにしているあいサポート展が今年も開催されます。

昨年は454作品が展示され、広島県立美術館とふくやま美術館合わせて2300名を超える来場者がありました。

8月1日（月）から9月9日（金）まで作品募集をしています。

募集要項等の詳細は、広島県ホームページ（障害者支援課）をご覧ください。



#### 平成28年度 あいサポート アート展

作品を募集します！

応募種別  
絵画、版画、彫刻、立体造形、  
陶芸、書道、手芸工芸  
応募期間  
平成28年8月1日（月）  
～9月9日（金）

### お知らせ

★広島県手をつなぐ育成会本部が入っている育成会総合福祉センター（広島市西区打越町17-27）は、平成28年8月中旬より12月中旬まで全館改修工事を行います。ご来館の皆さまにはご不便をおかけすることがあるかと思いますが、ご了承くださいますようお願いいたします。このお問合わせは県育成会事務局までお願いいたします。  
（08215371773）

★広島県育成会のホームページをご活用ください！  
各地域育成会様において掲載希望の事項（行事や研修会の案内等）がありましたら、事務局までご連絡をお願いします。

### 第42回広島県知的障害者福祉大会・第15回はつらつ大会本人大会（備北圏域大会・庄原会場）を盛り上げましょう！

平成28年10月9日（日）に、一般大会は庄原市民会館、はつらつ大会は庄原中学校体育館でそれぞれ開催されます。庄原にぜひ育成会を！の願いを実現するために、広島県内の会員の皆様、関係者の皆さまにはぜひご参加いただき、大会と一緒に盛り上げましょう！  
大会のご案内とお申込書は広島県手をつなぐ育成会のホームページからダウンロードできます。インターネットをお使いでない方は、大会事務局までお問合せください。  
【大会事務局】  
〒727-0021  
庄原市三日市町甲17-6  
社会福祉法人庄原さくら学園内  
電話 0824-72-0884  
FAX 0824-72-5018

### 編集後記

今年はおリンピック・パラリンピックイヤーということで、世界中でスポーツへの関心が高まっています。古代オリンピックから近代オリンピックの悠久の歴史の中、第1回のパラリンピックが開催されたのは1960年のローマ大会だったそうです。現在のようには、オリンピックに続いてパラリンピックが行われるようになったのは、2000年のシドニー大会からだそうで、わずか4大会の間には、つかりと現在のパラリンピックの形が根付いたことに驚きました。  
そして、初めて知的障害者の参加が認められたのは、1988年冬季長野大会でのクロスカントリースキー種目だったそうです。その後、ある参加国の不祥事により知的障害者の参加種目が全面追放されるといふ悲しい出来事がありました。それが、それを乗り越え、2012年ロンドン大会から再び知的障害者の参加が認められ、陸上・水泳・卓球の3競技が実施されました。今年のリオ大会でも3競技が実施されるそうです。日本から何人の知的障害者選手が出場するのかはまだ分かりませんが、この夏はこの3競技に注目してみたいと思います。

さて、広島県では2020年東京パラリンピック大会に向けて、県内の障害者のスポーツ振興や芸術文化活動に関して、「パラムーブメント推進事業」として取り組むそうです。4年後の東京大会には、ぜひ広島県からパラリンピアンを輩出を！と期待したいところです。